



バーゼルワールド2010

パテック フィリップ ジュネーブ
2010年3月

多彩なクロノグラフを同時発表し、新たな時代を創るパテック フィリップ

パテック フィリップは2009年11月、長らく待ち望まれてきた、伝統的なコラムホイール制御、水平クラッチ式の、新しい手巻クロノグラフ・ムーブメント、キャリバーCH 29-535 PSを発表した。パテック フィリップ完全自社開発・製造の創作ムーブメントである。キャリバーCH 29-535 PSが《レディス・ファースト・クロノグラフ》7071Rモデルに搭載されるというニュースが伝わると、洞察力のある愛好家やコレクターたちは、これが序章に過ぎないことを直感した。予想に違わず、バーゼルワールド2010においてパテック フィリップの真の意図が明らかとなる。マニュファクチュール・パテック フィリップは今回、3種類の創作ムーブメントを搭載したクロノグラフ・モデルを一気に発表する。いずれも先端的テクノロジー、高度なスタイリング、伝統的時計製作技術の賜物である。2010年はパテック フィリップにとって正に《クロノグラフの年》と呼ぶことができるだろう。

5170J モデル：紳士用手巻クロノグラフ

5170J モデルは、多くの愛好家、コレクターの夢を実現した、クラシックなクロノグラフである。直径39 mmのイエローゴールド・ケースに搭載された、パテック フィリップ・キャリバーCH 29-535 PSを搭載している。ラウンド型のカラトラバ・ケースに角型プッシュボタンを備えた新しい5170Jモデルのデザインは、今日、オークション市場で常に最高の価格を記録している、1940年代のパテック フィリップ・タイムピースからインスピレーションを得ている。マニュファクチュール・パテック フィリップ完全自社開発・製造のキャリバーCH 29-535 PSは、同社の豊富なムーブメント・コレクションに加わった最新のクロノグラフ・ムーブメントである。2プッシュボタンの手巻クロノグラフの伝統に忠実に、コラムホイール制御、中間車による水平クラッチ式を特徴としている。6つの技術特許に加え、多数の技術革新の成果が、パテック フィリップの先進性を立証している。28,800 振動（片道）／時（4 Hz）のテンプが卓越した精度の安定性を実現している。

5950A モデル：ステンレススチール仕様のシングルプッシュボタン・スプリット秒針クロノグラフ

2005年、パテック フィリップが創作した、世界で最も薄いスプリット秒針クロノグラフ・キャリバーCHR 27-525 PSは、ムーブメント厚わずか5.25 mmで、この世界記録は今日も破られていない。グランド・コンプリケーション工房で一個一個手づくりされるこのキャリバーCHR 27-525 PSを搭載した新しいクロノグラフが、5950A モデルである。このニューモデルは、ステンレススチール・ケースを採用している点が革命的である。パテック フィリップは、工業的に欠かすことのできないこの金属素材に貴金属と同じ価値を与えることに成功してきたことを、ここで想起しなければならないだろう。クッション型ケースは3気圧防水となっている。サファイヤクリスタル・ガラスのドーム型のカーブがサファイヤクリスタル・バックにも見出され、これを通して、手仕上げで面取りを施した、精緻な仕上がりのムーブメントを鑑賞することができる。文字盤の四隅には、ブラック・ラックを象嵌した様式化された植物模様のエングレービングが施され、オリジナリティとエレガンスを強調している。



5951P モデル：永久カレンダー搭載シングルプッシュボタン・スプリット秒針クロノグラフ

パテック フィリップは、超薄型シングルプッシュボタン・スプリット秒針クロノグラフ・キャリバーCHR 27-525 PS の多彩な発展の可能性を示す、今ひとつの新作を発表する。5951P モデルは、この高度なキャリバーにさらに永久カレンダーを加えた、キャリバーCHR 27-525 PS Q を搭載している。パテック フィリップ技術陣は、ベーシック・キャリバーの比類のない薄さを尊重するため、これにふさわしい超薄型の永久カレンダー・モジュールを開発した。その結果、ムーブメント厚をわずか7.3 mm に収めることに成功している。この技術的壮挙へのオマージュとして、新しいCHR 27-525 PS Q は、レトロ・コンテンポラリーなプラチナ950のクッション型ケースに収められている。もちろん、サファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞することができる。

5960P モデル：新しい文字盤を備えた年次カレンダー搭載クロノグラフ

2006年に発表された5960モデルは、最も追い求められる2つのコンプリケーション機能を搭載しており、発表と同時にマニュファクチュール・パテック フィリップの代表的なモデルのひとつとなった。今年、このモデルにマット・ブルー・ソレイユ文字盤を備えたプラチナ仕様のニューバージョンが登場する。既存のコレクションを理想的に補完するタイムピースといえよう。搭載されたキャリバーCH 28-520 IRM QA 24Hは、最高級クロノグラフのシンボルともいえる、伝統的なコラムホイール制御を採用している。しかし同時に、ディスクによる垂直クラッチと自動巻機構を搭載したコンテンポラリーなムーブメントでもある。ねじ込み式サファイヤクリスタル・バックを通して、スチール部品に施された面取りや、受けに施されたコート・ド・ジュネーブ装飾など、ムーブメントの完璧な仕上がりを鑑賞することができる。

5980R モデル：ローズゴールド仕様ノーチラス・クロノグラフ、アリゲーター・バンド

スポーティでエレガントな、一目でそれと分かるデザインのノーチラス・クロノグラフに、初の革バンド・モデルが登場する。ケースは18金ローズゴールド (5N) 仕様である。従来のローズゴールドよりわずかに暗色のトーンが、より男性的な雰囲気を生み出している。同じ素材が、夜光付インデックス、時・分針、折り畳み式バックルにも用いられている。アリゲーター・バンドのカラーはダークブラウンである。ブラウン文字盤にはノーチラス・モデルの特徴である水平エンボス模様が入り、周辺から中心に向かい濃淡のグラデーションがかけられている。6時位置の60分計、12時間計一体型クロノグラフ・サブダイヤルは、色の異なる2本の指針により、クロノグラフ計測結果を3重のスケール上に表示する。12気圧防水のケースに収められた自動巻クロノグラフ・キャリバーCH 28-520 Cは、コラムホイール、フライバック機能、日付表示窓を備えている。パテック フィリップ完全自社開発・製造のこのキャリバーは2006年、ノーチラス誕生30周年を記念して発表された。ディスクによる垂直クラッチは摩耗がほとんど生じないため、クロノグラフ秒針を常時回転させてセンターセコンドのように用いることができる点も画期的である。サファイヤクリスタル・バックを通して、21金中央ローターをはじめとするムーブメントの精緻な仕上がりを鑑賞することができる。

5980/1A モデル：ステンレススチール仕様ノーチラス・クロノグラフ、新しい文字盤

ステンレススチール・ケースとプレスレットの新しいノーチラス5980/1Aモデルは、コラムホイール、フライバック機能、日付表示窓を備えた、まったく新しいコンセプトの自動巻クロノグラフ・キャリバーCH 28-520 Cを搭載している。2006年に発表されたブルー・ブラック文字盤の現行モデルを理想的に補完するモデルである。わずかなディテールが、スタイルに大きな変化を及ぼすことが、このモデルでもはっきりとわかる。水平エンボス模様入りの新しい文



《報道資料》 ページ 3

字盤は、中心部のアントラサイトから周辺部のブラックへとグラデーションがかけられている。3時位置には黒地に白で日付を窓表示する。夜光付ホワイトゴールドのインデックスと指針が最高の視認性を実現している。6時位置の60分計、12時間計一体型クロノグラフ・サブダイヤルは、色の異なる2本の指針により、クロノグラフ計測結果を3重のスケール上に表示する。新しいノーチラス5980/1Aモデルは12気圧防水機能を備え、サファイヤクリスタル・バックを通して、ムーブメントの精緻な仕上がりを鑑賞することができる。折り畳み式バックルを備えた快適なステンレススチール・ブレスレットを装着している。

